



国土交通省

平成19年12月17日

資料提供先： 浜田記者クラブ、益田記者クラブ

高津川水系河川整備計画（原案）を公表します。

～地元説明会・第2回「高津川の魅力あふれる川づくり懇談会」の開催案内～

国土交通省中国地方整備局では、高津川の河川整備内容を示す「高津川水系河川整備計画【原案】」を作成しました。

「高津川水系河川整備計画」は、地域の皆様や河川に係わる各専門家から伺ったご意見を参考に、国管理区間において実施する、今後20～30年程度の具体的な整備内容を記載します。今後、同原案に対し、地域の皆様や専門家の方々にご意見を再度いただき最終案の取りまとめを行います。

国土交通省浜田河川国道事務所では、出来るだけ多くの皆様からご意見をいただくため、説明会や原案の閲覧、ホームページへの掲載を別紙の通り実施します。また、専門家による委員会を益田市高津公民館において、12月21日に開催いたします。

「全国一きれいな水質を誇る高津川の安全・安心と豊かな河川環境を守り受け継ぐため多くの皆様のご意見をお待ちしております。」

問い合わせ先：国土交通省浜田河川国道事務所
副所長（河川） 佐藤 秀樹（内線204）
（担当）河川管理課長 川本 洋次郎（内線331）
TEL(0855)22-2480（代）
FAX(0855)23-5023
URL <http://www.hamada-mlit.go.jp>
e-mail : e-kippu@cgr.mlit.go.jp

原案の公表及び意見募集について

1. 浜田河川国道事務所ホームページでの閲覧、意見受付

<http://www.hamada-mlit.go.jp/>

2. 縦覧での閲覧、意見受付

縦覧期間：平成19年12月18日～平成20年1月31日

縦覧場所：国土交通省 中国地方整備局 情報公開室（広島市中区上八丁掘 6-30）
 国土交通省 浜田河川国道事務所 総務課（浜田市相生町 3973）
 国土交通省 浜田河川国道事務所 高津川出張所（益田市高津 1-6-1）
 益田市役所 建設部 土木課（益田市常盤町 1-1）
 益田市役所 美都総合支所 建設課（益田市美都町都茂 1803-19）
 益田市役所 匹見総合支所 建設課（益田市匹見町匹見イ 1260）
 益田市吉田地区振興センター（益田市元町 11-26）
 益田市高津地区振興センター（益田市高津 2-5-2）
 益田市中西地区振興センター（益田市白上町イ 847-2）
 益田市西益田地区振興センター（益田市横田町 454-3）

縦覧場所にご意見記入用のチラシを用意しておりますので、記入のうえ、意見箱に投函願います。

3. 地元説明会を開催し、地域の方々からの意見をお伺いします。

| 開催日時 | 開催場所 |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 平成19年12月18日(火) 19:00～20:30 | (吉田地区会場)：中島公民館 益田市中島町イ165-1 |
| 平成19年12月20日(木) 19:00～20:30 | (西益田地区会場)：豊田公民館 益田市横田町454-3 |
| 平成19年12月22日(土) 17:00～18:30 | (中西地区会場)：内田集会所 益田市内田町イ57 |
| 平成20年1月11日(金) 18:30～20:00 | (高津地区会場)：高津公民館 益田市高津町2-4-18 |

開場時間は地区共に、開催時間の30分前を予定しています。会場の都合により入場できない場合があります。

4. 各分野の専門的知識や経験を有する方から意見をお伺いします。

名 称 : 高津川の魅力あふれる川づくり懇談会(第2回)

日 時 : 平成19年12月21日(金) 14:00~16:00

場 所 : 益田市高津公民館

(益田市高津町2-4-18)

その他 : 一般の傍聴者の受付は、当日開催時間の30分前から先着順に行いますが、傍聴者多数の場合は、会場の都合により入場できない場合があります。

高津川の魅力あふれる川づくり懇談会の委員は、裏戸 勉(松江工業高等専門学校名誉教授)委員長とし、環境、地域活性化、水利、水害経験者などの専門分野の委員7名で構成し、懇談会で河川整備計画の原案に対する意見をいただきます。

高津川水系河川整備計画 **原案** (概要版)

高津川（国管理区間）の、今後の川づくりを進めるため河川整備計画を策定します。
河川整備計画の作成は、地域の皆さんのご意見を聴きながら進めています。
この度、河川整備計画の原案が出来ましたので、地域の皆様のご意見をお寄せ下さい。



高津川って？

- 源流は島根県鹿足郡吉賀町田野原です
- 流域面積は約1,090km²です
- 流域内にある市町は1市2町です
- 流域内には、約4万人の人々が住んでいます
- 国土交通省が管理している高津川水系の長さ

| | |
|-------|---------|
| 高津川 | 14.2km |
| 高津川派川 | 2.75km |
| 白上川 | 2.00km |
| 匹見川 | 1.03km |
| 合計 | 19.98km |



ご意見をお寄せ下さい！

国土交通省では、この度、高津川水系でこれから行っていく整備の内容を定めた「高津川水系河川整備計画」の原案をまとめました。

この紙では、その内容の概要を説明していますが、これに対する住民の皆様のご意見を広く募集しています。

以下のはがきに必要事項をご記入の上、**平成20年1月31日までに**ポストに投函して下さい。

たくさんの地域の皆様のご意見をお待ちしています。

高津川の整備に関する基本的理念

高津川の河川整備計画では、洪水等による被害から沿川住民の生活を守り、豊かな自然環境とその風土に培われた河川文化を継承し、河川利用による地域交流を活性化させる川を目指すため、次の3つの基本理念を柱とし、河川整備を進めていきます。

基本理念

①安全で安心して暮らせる川づくり

過去の水害を踏まえ、基本方針で定めた目標に向け、整備計画期間で実現可能な段階的な整備を行い、人々が安全で安心して暮らせるための川づくりを目指します。

②豊かな自然を未来に伝える川づくり

アユを代表とする豊かな生物の生息・生育環境や清流高津川の美しい河川景観を保全し、未来に伝えることのできる川づくりを目指します。

③地域の活性化を創造する川づくり

水遊びのできる川、水辺に近づきやすい川、馴染みのある川としての高津川の水辺の魅力を最大限に活かし、川でしか体験できないような学習、交流の拠点となるような川づくりを目指します。

高津川の現状と課題

繰り返される洪水被害！

高津川は、過去に多くの洪水被害を繰り返してきました。これまでも長い時間をかけて治水対策を進めてきましたが、まだまだ十分とはいえません。

昭和18年9月に発生し流域に壊滅的な被害をもたらした洪水についても、安全に流すことのできない箇所があるほか、石西地方の中心的な役割を担っている下流の益田市街地が洪水で被災すると、流域内の防災活動等にも支障をきたす恐れがあります。

高津川における主要洪水

| 発生年月日 | 発生原因 | 高角地点観測流量(m ³ /s) | 人的被害 | 家屋被害 | | | 浸水面積(ha) |
|------------------|------|-----------------------------|------------------------|----------|---------|---------|----------|
| | | | | 全半壊家屋(棟) | 床上浸水(棟) | 床下浸水(棟) | |
| 昭和47(1972)年7月10日 | 梅雨前線 | 5,000(推定) | - | 64 | 751 | 1,232 | 1,254 |
| 昭和18(1943)年9月19日 | 台風 | 4,000(推定) | 死者・不明者 益田町108名 美濃郡136名 | 5,784 | 3,921 | 209 | 不明 |
| 平成9(1997)年7月27日 | 台風 | 3,300 | - | - | - | 25 | 123 |
| 昭和60(1985)年6月24日 | 梅雨前線 | 3,200 | - | 2 | 9 | 155 | 348 |
| 昭和55(1980)年8月31日 | 梅雨前線 | 2,800 | - | - | 4 | 50 | 13 |
| 昭和56(1981)年6月27日 | 梅雨前線 | 2,800 | - | - | 4 | 59 | 18 |
| 昭和58(1983)年7月21日 | 梅雨前線 | 2,500 | - | 60 | 53 | 260 | 222 |

(昭和58年7月洪水については益田市街地の浸水は益田川の氾濫によるものである)



昭和18年9月洪水による益田市街地の被災状況



昭和47年7月洪水による虫追橋の被災状況

脆弱な堤防の存在

現在の堤防は、昭和初期より順次築堤されてきたもので、築堤年代が古いものが多く、さらにその当時の技術の信頼性も定かでないことから、堤防からの漏水による被害も見られます。

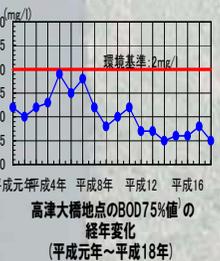


平成9年7月洪水による堤防法尻からの漏水状況

近年では、平成9年7月洪水において、堤防の居住側の法面下から水が漏れ出した箇所もあり、このような箇所では堤防の決壊につながる可能性があります。

良好な水質や河川環境

河川の水質をみると、BOD値による平均水質が平成18年度の調査結果において全国1位にランクされ、清流高津川の名に恥じない状況にあります。



高津川のアユ釣り風景

また、瀬や淵の連続した良好で自然な河川環境が維持されている高津川は、天然遡上のアユが多いこともあり、関東・関西方面からもアユ釣りが訪れるほどの人気を博しています。

高津川水系河川整備計画 **原案** についてのお問い合わせは・・・
国土交通省 中国地方整備局 浜田河川国道事務所 河川管理課
〒697-0034 島根県浜田市相生町 3973 番地
TEL.0855-22-2480 FAX.0855-23-5023
浜田河川国道事務所ホームページ <http://www.hamada-mlit.go.jp/>

郵便はがき

料金受取人払郵便

697-8790

浜田支店 承認 49

差出有効期間 平成20年3月31日まで (切手をはずしにお出しください)

(受取人) 浜田市相生町 3973 番地 国土交通省中国地方整備局 浜田河川国道事務所 「高津川の川づくり」 アンケート係

裏面に ご意見を記入してください

よろしければ、最初にあなた自身についてお聞かせください。
*) 個人情報(アンケートの集計分析目的以外)は使用いたしません。

| 性別 | 1. 男性 | 2. 女性 | | | |
|----|------------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------|-----|
| 年齢 | 1. 20歳未満 5. 50~59歳 | 2. 20~29歳 6. 60~69歳 | 3. 30~39歳 7. 70歳以上 | 4. 40~49歳 | |
| 職業 | 1. 農業 5. 公務員 9. その他() | 2. 林業 6. 自営業 | 3. 漁業 7. 会社役員 | 4. 会社員 8. 学生 | |
| 住所 | 〒 | - | 県 | 市・郡 | 区・町 |
| 名前 | 丁目 | | | | 番 |

*) この欄への記入は任意です。

裏面もぜひご覧ください。

高津川水系河川整備計画（原案）は、以下の場所でもご覧頂けます。

- 国土交通省 中国地方整備局 情報公開室（広島市中区上八丁堀 6-30）
- 国土交通省 浜田河川国道事務所 総務課（浜田市相生町 3973）
- 国土交通省 浜田河川国道事務所 高津川出張所（益田市高津 1-6-1）
- 益田市役所 建設部 土木課（益田市常盤町 1-1）
- 益田市役所 美都総合支所 建設課（益田市美都町都茂 1803-1）
- 益田市役所 匹見総合支所（益田市匹見町匹見イ 1260）
- 益田市吉田地区振興センター（益田市元町 11-26）
- 益田市高津地区振興センター（益田市高津 2-5-2）
- 益田市中西地区振興センター（益田市白上町イ 847-2）
- 益田市西益田地区振興センター（益田市横田町 454-3）

縦覧期間：平成 19 年 12 月 18 日から
平成 20 年 1 月 31 日まで

表面左下の、浜田河川国道事務所のホームページにもあります。

〔高津川水系河川整備計画（原案）の内容について、ご意見をお聴かせください。〕

□高津川の河川整備の目標に関することについて

□高津川の河川整備の内容について

□その他、高津川水系の河川に関して思っておられること、考えておられることがありましたら、ご記入下さい。

ご協力ありがとうございました

■今後の30年間でやる河川整備の目標と実施計画

①安全で安心して暮らせる川づくり

目標

流域に壊滅的被害をもたらした既往第2位の昭和18年9月洪水と同規模の洪水を安全に流下させることができるようにします。

さらに益田市街地の区間は、河川整備基本方針に位置付けられている、河道において分担する流量 4,900m³/s（高角地点）に相当する洪水を安全に流下させることができるようにします。

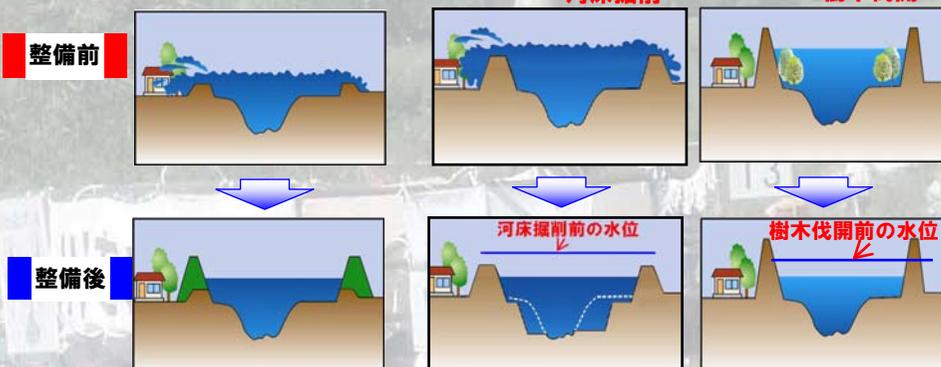
実施

・築堤、河床掘削、樹木伐開を行います。

■堤防の高さが足りないところは堤防を高くします。
・・・築堤

■川の中を掘り面積を増やします（洪水時の水位を下げます）
・・・河床掘削

■川の中の樹木を伐開して水の流れを良くします（洪水時の水位を下げます）
・・・樹木伐開

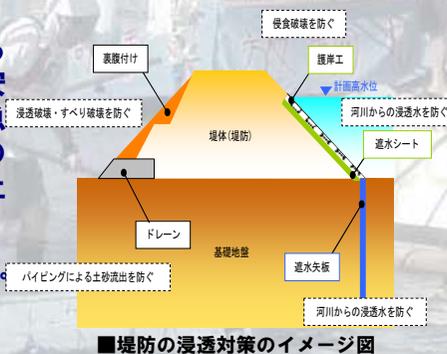


目標

堤防に求められている河川水の浸透に対する安全性を照査した上で、緊急性の高い箇所から堤防の強化を図り、安全性を向上させます。

実施

・堤防の浸透対策を行います。



■堤防の浸透対策のイメージ図

目標

災害時はもとより、日常からの防災意識の向上や情報連絡体制等、災害発生時の被害軽減に努めます。

実施

・災害支援物資の備蓄基地機能、災害情報の集配機能、水防団等の活動拠点機能、物資輸送の基地機能等の水防活動を支援する拠点として、益田市と連携して、河川防災ステーションを整備します。
・関係機関と雨量、水位、水位予測等、洪水時に必要な情報の共有と地域住民への情報発信を行います。
・災害に備え、水防訓練、関係機関との連絡体制の確認等、水防体制の充実を図ります。



■高津川河川防災ステーションのイメージ図

実施

・河川管理施設等が災害時に十分な機能を発揮できるように、堤防、水門、排水ポンプ場等の維持管理を行うとともに、河川巡視も行います。
・内水対策として、排水ポンプ車の出動支援等を行います。



河川バトロール 排水ポンプ車の支援活動

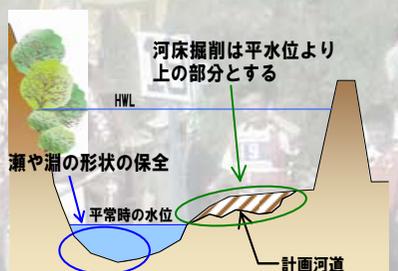
②豊かな自然を未来へ伝える川づくり

目標

良好な動植物の生息・生育環境の保全に努めます。
●アユ産卵場の保全 ●瀬・淵の保全
●水際と緑の連続性確保

実施

・河床掘削等の工事を行う場合は、平常水位以上の掘削を基本とするなど、アユ産卵場や瀬、淵及び礫河原の保全に努めます。
・良好な動植物の生息・生育環境の保全のために必要な環境調査を行います。



目標

良好な水質、現状の流況の維持に努めます。

実施

・現状の良好な水質の確保に努めるため、定期的に水質調査を実施し、水質監視を行います。
・渇水時には関係機関と調整の上、節水や水利用の調整に努めるとともに生態系への影響把握のための環境調査等を実施します。

③地域の活性化を創造する川づくり

目標

積極的な住民参加と地域連携を推進し、地域の活性化に寄与できる川づくりを目指します。
瀬・淵の連続する高津川の美しい河川景観を保全

実施

・柿本神社の流籠馬（やぶさめ）神事や、いかだ流し大会、益田水郷祭（ホーランデー）等に高津川が利用されていることから、地域の皆さんが高津川に親しみをもち、安全に利用できるよう、ゴミの不法投棄に対する監視等、河川空間の適正な利用を推進します。
・「水辺EN組プログラム」等、地域と連携した河川美化活動および意識啓発に努めます。
・河道内に繁茂する草本類や樹木及び堆積土砂を撤去することにより、高津川の美しい河川景観の維持・形成に努めます。



高津川の“いかだ流し大会”

表面もぜひご覧ください。